

JAL が求める「人財像」は把握していますか？

<https://ameblo.jp/vic-kyoto/entry-12012923155.html?frm=theme>

2015 年 04 月 11 日(土)

テーマ:JAL

JAL 既卒のエントリーシート 締め切りは4月21日(火)必着！

ANA 新卒のエントリーシート 締め切りは6月19日(金)必着！

エントリーシート作成をしていく中で、

JAL が求める「**人財像**」が自分の**性格**や**経験**と照らし合わせていかにその航空会社に貢献できるかということを盛り込まなくてはいけないと思います🤔💡

JAL と他社が求める「人財像」、それぞれの違いを把握した上でエントリーシート作成をしていく必要がありますよね👉

それではなぜ、「**人財**」という漢字を使用しているのでしょうか👉

JAL の求める人財像を把握しておきましょう💡💡

①感謝の心と、謙虚な学び

(感謝の気持ちを常に持ち、世の中すべてから謙虚に学び、自己成長できる人財)

②果敢に挑戦し、最後までやり遂げる

(失敗を恐れず常に新しい事に挑戦し、人任せにすることなく最後までやり遂げる人財)

⑦プロ意識

(自分の仕事に誇りと責任を持ち、地道に自分の専門を極める人財)

⑧採算意識

(JAL グループが社会から必要とされ、永続的に発展する為に、強い採算意識を持つ人財)

⑨仲間と共に働く

(仲間とともに働き、仲間のために頑張ることに誇りと喜びを感じられる人財)

⑩お客さまに心を尽くす

(全てのお客さまに、感謝の気持ちを形にしてお返しすることができる人財)

(参照: http://www.job-jal.com/about_rec/hcm04.html accessed 2018/10/25)

JAL が求める人財像から、JAL が最も大切にしている財産は「人財」であることが読み取れますよね



以前ご紹介した稲盛和夫氏の発言とリンクすると思います😊

—企業再生になぜ「社員の幸せ」が必要なのか稲盛和夫氏の発言より抜粋—

社員が本当に幸せになってくれること以外には目的はありません。みんなが本当にかんがって幸せになってくれれば、当然業績も上がるし、その結果は株主価値にも反映していくわけですから。

会社の経営の目的を明確に定めたわけですから、経営者または経営の一端を担う者としては、次はどういう考え方をすべきなのかということになります。

つまり何に則って経営をやっていくべきかという考え方、心構えがフィロソフィになるわけですね。

(参照 <http://diamond.jp/articles/-/35501?page=4> accessed 2018/10/25)

あなたの経験、性格などは JAL が求める**人財像**に、どう結びつけ、貢献することができますか？

合格した VIC 生のエントリーシート志望動機の一部を少しご紹介いたします。

⑦**お客様の信頼と満足のために、一便一便の安全で快適な運行に向けて情熱を持って取り組む姿に心を打たれました。**

⑦**厳しい状況にも目をそらさず、お客様の喜びのために新たなことにチャレンジする新生 JAL の熱心な姿を見て、私も貴社の一員になりたいと強く思いました。**

⑦**「一人一人が JAL」という責任の大きさをそれぞれが理解し、個性を活かし、全員で世界一を目指そうとする真っ直ぐな心に共鳴したからです。**

いかがでしょうか？

志望動機に JAL が求める人財像が盛り込まれているのがお分かりですか？

また、この人財像は、JAL フィロソフィをもとに作られているので、再確認をください。

JAL フィロソフィ

⇒<http://www.jal.com/ja/outline/conduct.html>